

つどいで深めたいこと(参考例) ―地域に根ざした人権課題を―

1 住みよいまちづくりをめざして

- (課題：子育て、環境、青少年健全育成、地域諸団体活動、同和問題など)
- (1) 子育てを地域社会で支援し、安心して子どもを産み育てることができるまちづくり
 - (2) 豊かに生きていく上で必要な自然環境、社会環境、文化環境づくり
 - (3) 青少年の健全育成をめざす家庭、地域、学校・園の連携
 - (4) 地域諸団体の幅広い人権に関する学習活動の取り組み
 - (5) 同和問題の解決状況を把握し、今後の課題を明らかにしていく取り組み

2 共に生きる地域社会をめざして

- (課題：障害者、高齢者、女性、外国人など)
- (1) 障害のある人が地域で安心して生活できるまちづくり
 - (2) 高齢者が安心して暮らせ、主体的に社会参加できる地域社会の実現
 - (3) 女性の身のまわりにある社会の慣習、慣行、制度上の不平等などの見直し
 - (4) 民俗や文化、慣習などの違いを互いに認め合う地域づくり
 - (5) 企業・事業所がすすめる人権学習

3 確かな学力と豊かな心を育む地域づくりをめざして

- (課題：学校・家庭・地域の連携や協力など)
- (1) 子どもの生活と学力の実態を把握し、課題を明らかにしていく取り組み
 - (2) さまざまな人権問題について、正しい理解と認識を深める取り組み
 - (3) 相互に認め合い、支え合い、高め合う集団づくり
 - (4) 体験を重んじた地域社会や人との関わりを大切にする取り組み
 - (5) 確かな人権感覚と感性を磨く取り組み

令和3年度 第53回人権を考える大津市民のつどい 結果概要

参加者数「夏の集会」261名 「秋の集会」859名
合計 1,120名

ブロック	志 賀	北 部	堅 田	仰 木 中	日 吉	唐 崎	皇 子 山	打 出	粟 津・北大路	南 部	瀬 田
運 営 委 員 長	中村 克己(木戸学区人推協)	荒堀 光信(伊香立学区人推協)	寺田 佳弘(堅田学区人推協)	浜田 良史(仰木の里学区人推協)	竹村 國彦(雄琴学区人推協)	須藤 博明(唐崎学区人推協)	谷田 章三(藤尾学区人推協)	田村 靖二(逢坂学区人推協)	初田 勝廣(晴嵐学区人推協)	小山 文夫(青山学区人推協)	高山 義信(瀬田北学区人推協)
事 務 局 長	山本 滋(木戸学区人推協)	安見 真紀(伊香立中学校)	西村 直(堅田学区人推協)	長瀬 潤一(仰木の里学区人推協)	傍島 公男(雄琴学区人推協)	本山 咲貴(唐崎学区人推協)	今江美芳子(藤尾学区人推協)	中森 藤雄(逢坂学区人推協)	丸山 巧(晴嵐学区人推協)	古田 直大(青山学区人推協)	小澤 紀一(瀬田北学区人推協)
夏 の 集 会	和邇文化センター 7月10日(土) 10:00～12:00 演題：LGBTって何だろう？ ～個性と多様性を尊重した、差別のない地域社会を目指して～ 講師：岸本 誠さん (大津市LGBT啓発推進アドバイザー)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	【雄琴学区】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 【日吉台学区】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 【坂本学区】 坂本学区「人権・生涯」学習推進協議会作成紙面の配布 人推協だより～人権の今と人推協の活動～ 作成数：約2,600部 【下阪本学区】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止						
秋 の 集 会	【小松・木戸学区】 木戸市民センター 11月6日(土) 10:00～11:45 演題：子どもの困り感に寄り添う～発達障がいについて学ぶ2～ 講師：武藤 有佑さん(臨床スキル研究所主席専門相談員 公認心理師 臨床心理士)	伊香立中学校 10月30日(土) 13:30～15:30 演題：「生きがいの持てる生き方」～相手を認めることが豊かな人生に変わる～ 講師：川村 妙慶さん(真宗大谷派 僧侶)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	人権を考える大津市民のつどい仰木中ブロック事務局作成紙面の配布 仰木中ブロック秋の集会だより ・東日本大震災から10年の今～原発・なりわい・暮らしと人権～ ・小中学校児童生徒の人権学習の取り組みの成果作品の一部 作成数：6,000部	動画配信 12月11日(土)～12日(日) 演題：地域活動とハラスメント～ひとりひとりを大切にするためのヒント～ 講師：奥野 恒久さん(龍谷大学政策学部 教授)	唐崎市民センター 11月20日(土) 10:00～12:00 演題：優しさのある まちづくり～出会い、気づき、広がり、人権を学ぶとは、優しさという温かい貯金～ 講師：仲島 正教さん(教育サポーター)	皇子山ブロック集会運営委員会作成紙面の配布 ジェンダー平等って何？ 作成数：約6,000部	本会場：逢坂市民センター オンライン会場 中央市民センター 平野市民センター 11月20日(土) 9:50～12:00 演題：次代の地域の担い手を育てる～今日の地域や家庭の現況と子どもの人権～ 講師：高木 和久さん(文科省初等中等教育局 コミュニティ・スクール推進員)	【膳所学区】 膳所市民センター 11月13日(土) 10:00～12:00 ・小中学校の児童生徒の意見発表(ビデオ) 演題：想像力は優しさの源！～紙芝居と落語で想像力を鍛えよう～ 講師：天神亭 殊緒さん(落語家) 【晴嵐学区】 晴嵐市民センター 11月6日(土) ①10:00～12:00 ②14:00～16:00 映画上映：「みんなの学校」 【富士見学区】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	【田上・上田上学区】 田上地域「人権・生涯」学習推進協議会連合会作成紙面の配布 「オリンピック・パラリンピックから考える人権の未来」 作成数：約4,200部	瀬田公園体育館 11月13日(土) 9:50～11:30 演題：「人に寄り添うコミュニケーションづくり」～カジュアルコーチング&アンガーマネジメントの活用～ 講師：栗栖 佳子さん(株式会社宙(そら)代表取締役&ビジネスコーチ)
	【和邇学区】 和邇市民センター 11月6日(土) 10:00～11:30 演題：障害者と共に暮らすあたりまえの地域・社会 講師：尾張 勝久さん(社会福祉法人 美輪湖の家大津 和邇の里管理者)										
	【小野学区】 小野市民センター 11月13日(土) 10:00～11:40 演題：人の尊厳を大切にしたいケア～認知症の人と共に暮らす地域に根差した環境とは～ 講師：松永 恵美子さん(琵琶湖大橋翔裕館1号館 施設長)										
夏参加者	地域住民 85 学校・園 36 その他 1 合 計 122		0	0	0	0	0	0	0	87	34
秋参加者	地域住民 92 学校・園 12 その他 3 合 計 107	76 28 7 111	0	0	142 66 6 214	28 9 2 39	0	58 40 9 107	79 43 6 128	0	153
夏・秋合計	229	111	0	0	214	39	0	107	128	98	194

おもなあゆみ

- 第1回 1969 (昭和44) 年
大津市同和教育研究大会はじまる
第21回全同教大会を大津市で開催
全市一会場方式 (第7回まで)
- 第8回 1976 (昭和51) 年
ブロック集会はじまる(市内7ブロック)
- 第10回 1978 (昭和53) 年
心身障害児部会はじまる
- 第14回 1982 (昭和57) 年
田上南郷ブロック水禍のため中止
第26回県同教大会を大津市で開催
- 第16回 1984 (昭和59) 年
心身障害児部会が大津市心身障害児教育研究集会に改称
- 第17回 1985 (昭和60) 年
4ブロックで「夏の集会」「秋の集会」の半日2回方式開催
- 第18回 1986 (昭和61) 年
半日2回方式全市に定着
- 第24回 1992 (平成4) 年
「人権を考える大津市民のつどい(大津市同和教育研究大会)」に改称
皇子山ブロックと唐崎ブロックが分離、市内8ブロックになる
- 第27回 1995 (平成7) 年
大津市中心身障害児教育研究集会が大津市障害児教育研究集会に改称
第39回県同教大会を大津市で開催
- 第29回 1997 (平成9) 年
「夏の集会」を全体会、「秋の集会」を分科会とする開催形式の移行期間
- 第30回 1998 (平成10) 年
「つどい30周年記念式典」の開催
- 第31回 1999 (平成11) 年
大会名称からサブタイトルの(大津市同和教育研究大会)を削除
大津市障害児教育研究集会が「つどい」より分離
- 第32回 2000 (平成12) 年
北部第1ブロックと北部第2ブロックが分離、市内9ブロックになる
- 第35回 2003 (平成15) 年
北部第2ブロックが堅田ブロックと仰木中ブロックに分離、市内10ブロックになる
- 第38回 2006 (平成18) 年
志賀ブロックが加わり、市内11ブロックになる
- 第40回 2008 (平成20) 年
「つどい40周年記念」集会を各ブロックで開催
- 第50回 2018 (平成30) 年
「つどい50周年記念」集会を各ブロックで開催